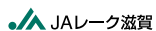




◇大津板紙株式会社



葉匠壽産



アヤハレークサイドホテル

京都信用金庫

蕎麦屋すみ蔵

琵琶湖ランドホテル/京近江

石山テラス
株式会社 井筒ハツ橋本舗
大津商工会議所
大津電気事業協同組合
暖灯館きくのや

京都中央信用金庫
石山寺前 湖舟
西教寺
有限会社 至誠庵
淡味の膳処 洗心寮

石山駅前 でんや
東レコムズ滋賀 株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
日本生命保険相互会社
日本料理 新月

株式会社 本家つるむぎ
株式会社 本庄
株式会社 松喜屋
みずほ証券株式会社 大津支店
株式会社 メイコウ
ラックホテル株式会社 ラックホテル大津石山



画：唐々煙

展示情報ほか、キャンペーン・グルメ等の最新情報は
特設ホームページまたは公式SNSをチェック!

特設HP



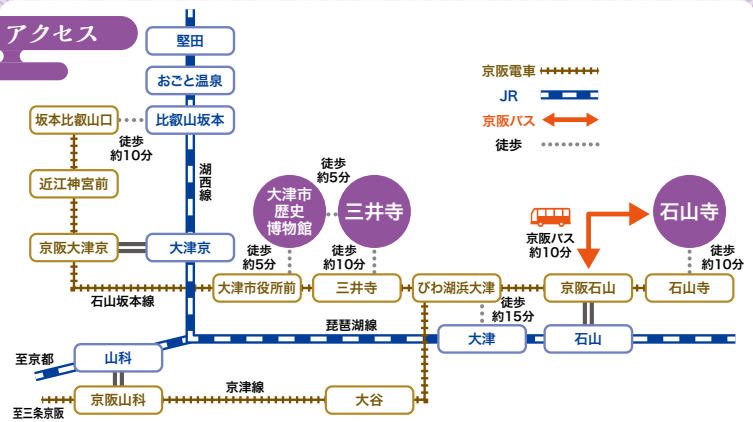
X (旧Twitter)



Instagram



アクセス



観光のお問合せ

大津駅観光案内所
Tel.077-522-3830
石山駅観光案内所
Tel.077-534-0706

発行者



大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会
(事務局：(公社)びわ湖大津観光協会)
Tel.077-528-2772

石山寺

2024年の大河ドラマ「光る君へ」
主人公・紫式部ゆかりの地
大津で特別展示が続々開催!

源氏物語誕生の地

大津
ガイドブック



大津
誕生の地

源氏物語

紫式部の

紫式部と心つながる 千年のみち

紫式部は石山寺から
びわ湖に映る月を見て、
世界最古の長編小説
『源氏物語』を
書き始めたと伝わっています。
千年のときを超え、
紫式部と心つながる旅へ
いま出かけませんか。

紫式部をはじめ、 多くの平安貴族が訪れたまち・大津

世界最古の長編小説『源氏物語』を書いたことで知られる紫式部。実は大津と深いゆかりがあるのをご存じでしょうか。『石山寺縁起絵巻』によると、物語づくりを命じられた紫式部は大津の石山寺を訪れたといえます。当時、都の貴族たちの間では観音霊場への参詣が流行しており、なかでも石山寺の観音さまはたいへん人気がありました。紫式部も観音さまに「良い作品が書けますように」と願ったのではないのでしょうか。



石山寺 東大門

『源氏物語』に描かれる大津と ゆかりの地、ゆかりの人々

中秋の名月の夜、びわ湖に映る月を見た紫式部の脳裏に一人の貴公子が浮かびあがりました。そこから着想を得たのが、光源氏を主人公とした『源氏物語』と伝えられています。物語には逢坂の関などの大津の情景や、大津で活躍した人物をモデルにしたエピソードも描かれました。ほかにも紫式部の父や縁者が出家した三井寺など、大津にはいくつものゆかりの地が残されています。

とある ① 融神社



光源氏のモデルの一人とされる嵯峨天皇の皇子・源融を祀る神社。小倉百人一首には河原左大臣として歌を残しており、伊香立には彼の荘園がありました。

紫式部・
源氏物語
ゆかりの地を
巡る

大津各地に点在するゆかりの地を訪ねて、いにしへの物語を感じてみませんか。

③ 比叡山延暦寺



第53帖「手習」で世俗を離れて出家したいと願う女性・浮舟を助ける「横川の僧都」。物語中にたびたび登場するこの人物のモデルといわれる源信は、紫式部と同じ時代を生きた比叡山延暦寺の僧侶です。

④ 日吉大社



法華経を4日間論議する「法華八講」。日吉大社では神仏習合の祭事「山王礼拝講」としていま受け継がれており、源氏物語のなかでは光源氏が父の故桐壺院のためにこの法要を行っています。

⑥ 三井寺



▶詳しくはP5-6へ

⑦ 逢坂の関



京の都から近江(滋賀)へと向かう要所にあり、源氏物語の「関屋」の巻では、石山詣に向かう光源氏が空蟬(うつせみ)と再会する舞台となりました。

② 浮御堂



近江八景「堅田の落雁」で知られる浮御堂。源氏物語に登場する「横川の僧都」のモデルとされる源信(げんしん)が、衆生済度とびわ湖の安全を祈願し建立したとされます。

⑤ 慈眼堂



徳川家康・秀忠・家光に仕えた僧侶・慈眼大師天海の廟所。比叡山麓の坂本にあり、境内には紫式部をはじめ、清少納言、和泉式部など平安女流文学者の供養塔が残ります。

⑧ 石山寺



▶詳しくはP3-4へ

もっと詳しくは
コチラ



石山寺エリア

紫式部が『源氏物語』の着想を得たと伝わる石山寺。国宝の本堂や多宝塔、そそり立つ岩や雄大なびわ湖など、紫式部も目にしたであろう風景がいまに伝えられています。



石山寺 多宝塔

奇岩がそそり立つパワースポット 石山寺

びわ湖から流れる瀬田川の西岸に位置する真言宗の大本山。奈良時代の天平19年(747)、聖武天皇の勅願により創建されました。境内のいたるところに天然記念物である硅灰石の巨岩がそそり立ち、山内の諸堂はその上に建てられています。平安時代には京都の清水寺や奈良の長谷寺とともに霊験あらたかな三観音として信仰を集め、多くの貴族や女流文学者たちが参拝する「石山詣」が盛んに行われました。



石山寺 月見亭

紫式部が『源氏物語』の着想を石山寺で得たという伝説も有名で、国宝の本堂には紫式部が筆を執ったとされる「源氏の間」があります。紫式部や物語ゆかりの寺宝も数多く所蔵され、物語が書かれた時代の足跡をたどることができます。



石山寺 源氏の間

■8:00~16:30(最終入山16:00) ■入山料 600円
■住所:大津市石山寺1-1-1 ☎077-537-0013



石山寺境内に物語の世界をさらに楽しめる企画展がオープン!



大河ドラマ館会場 石山寺明王院

光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館

大津でしか見ることができない、大河ドラマ「光る君へ」のテーマを掘り下げる映像やパネル、ドラマに登場する衣装や小道具などを展示。大河ドラマファンだけではなく、歴史好き、紫式部好きの方々もお楽しみいただけます。



詳しくは
コチラ

源氏物語 恋するもののあはれ展

平安時代の「恋」を体感できる企画展。『源氏物語』の和歌を現代的に表現した描き下ろしイラストなどを展示。色・香り・花など平安時代の文化に触れるコーナーもあり、どなたでもお楽しみいただけます。

■会場:光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館/石山寺境内 明王院、源氏物語 恋するもののあはれ展/石山寺境内 世尊院
■開催期間:2024年1月29日~2025年1月31日 ■9:00~17:00(最終入場16:30)
■基本料金:600円(団体券、その他割引500円) ※2つの展示をご覧いただけます(入山料別途) ■問い合わせ先:JTB滋賀支店(077-500-0100)
■主催:大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会

石山寺所蔵展 紫式部が使用したと伝わる硯を展示!

石山寺と紫式部展



例年、春と秋に行われている紫式部をテーマにした石山寺の所蔵展。2024年は大河ドラマの放送にあわせ、春夏秋冬の3期にわたって約100点が展示され、『源氏物語』の世界を間近に鑑賞できます。

■会場:石山寺境内 豊浄殿
■期間:2024年3月16日~6月30日、7月6日~8月25日、9月1日~12月1日
■拝観料:300円(入山料別途) ■10:00~16:00(最終入場15:45)



期間限定で登場! 紫式部関連グッズや大津の特産品も 石山寺物産館 紫-MURASAKI-

企画展の開催にあわせ、石山寺境内に期間限定で登場。紫式部や源氏物語をイメージして新開発されたグッズなど、数多くのお土産がそろいます。



■会場:石山寺境内 拾翠園(無料) ■9:00~17:00

近江牛や湖魚などの大津の特産品はこちら!

石山寺 門前店舗



詳しくは
コチラ

あわせて訪れたい! 大津の観光スポット



■3月~12月の土日祝に連航・1日5便 ※連航スケジュールはHPにて要確認
■石山寺より石山寺港まで徒歩約3分 ☎077-572-2114(レークウエストヨットクラブ)

瀬田川・琵琶湖 リバークルーズ

京から近江を訪れた貴族たちが大津の港から楽しんだといわれる船旅。石山寺前から乗船し絶景をめぐるクルーズが楽しめる。



たけべ 建部大社

近江国一の宮で全国屈指の古社。歴代朝廷の崇敬も厚く、御祭神は本殿に日本武尊(やまとたけるのみこと)、権殿に大己貴命(おおなむちのみこと)を祀る。

■5:00~17:00 参拝無料(宝物殿は9:00~16:00/拝観料200円/要予約)
■京阪 唐橋前駅から徒歩約10分 ☎077-545-0038



すなひ 寿長生の郷

大津の名店「叶匠壽庵」が菓子づくりの理想を求めた里山。広大な敷地に四季折々の花が咲き、和菓子や懐石料理が堪能できる。

■10:00~17:00(各施設で異なる) 水曜定休・入苑無料(イベント時は変更の場合あり)
■JR石山駅から寿長生の郷シャトルバスで約30分 ☎077-546-3131

三井寺エリア

紫式部の父・藤原為時が
出家し、娘をしのぶ日々を
送ったといわれる三井寺。
飛鳥時代に起源をもち、
貴族たちから崇敬を
集めたこの寺は、
春の桜や秋の紅葉など
見どころも盛りだくさんです。



三井寺 金堂

エントランスも源氏物語一色に。フォトスポットで記念撮影!

大津市歴史博物館 特集展示「源氏物語と大津」



エントランス展示イメージ

約1年間にわたって開催される特集展示では、紫式部や源氏物語のゆかりの地などについて、関連する資料を展示。ビデオシアターでは、源氏物語と大津の関係を紹介する映像が放映されるほか、エントランスでは石山寺にある「源氏の間」を再現したフォトスポットや体験型デジタルコンテンツ等を設置し、博物館が源氏物語の世界を楽しめる空間になります。

■開催期間: 2024年1月10日～2025年2月2日 月曜ほか休館あり ■9:00～17:00(最終入場16:30)
■観覧料: 330円(常設展観覧料で入場できます) ■住所: 大津市御陵町2-2 ☎077-521-2100

詳しくは
コチラ



国宝・金堂には藤原道長 が奉納した弥勒菩薩も 三井寺

正式名称を「長等山園城寺」といい、天台寺門宗の総本山です。飛鳥時代に起源を持ち、平安時代には朝廷や多くの貴族から信仰を集めました。藤原道長が深く信仰したことで知られ、道長が奉納したと伝わる弥勒菩薩(秘仏)は国宝の金堂に祀られています。



三井寺 大門

紫式部にもゆかりが深く、父の藤原為時は70歳を過ぎて三井寺で出家し、先にこの世を去った娘をしのぶ日々を送ったといわれています。また、おじの康延と異母兄弟の定暉はこの寺の僧侶でした。

近江八景の一つに数えられる「三井の晩鐘」をはじめ、数多くの貴重な文化財が受け継がれています。

■8:00～17:00(受付終了16:30) ■入山料 600円
■住所: 大津市園城寺町246 ☎077-522-2238



三井寺
所蔵展 紫式部に関連した
所蔵品を初公開!

紫式部と三井寺展



源氏物語 湖月抄(三井寺所蔵)

三井寺の所蔵品のなかから、紫式部に関連する品を初公開。あわせて平安～室町時代の仏像も同時公開予定です。

■会場: 三井寺境内 金堂 ■観覧無料(入山料別途)
■開催期間: 2024年1月29日～7月31日 / 10月1日～2025年1月31日



三井寺力餅
三井寺力餅

れすとらん風月
ひぐすり鐘まんじゅう



どちらも三井寺門前の「れすとらん風月」で購入できます!
■営業時間 9:00～17:00
☎077-524-0638

あわせて訪れたい! 大津の観光スポット

ミシガンクルーズ



湖上から眺める360度のパノラマが人気。60分、90分、ナイトクルーズなどのコースがあり、料理や軽食も楽しめる。

■コース、時期により就航時間が異なる
■京阪 びわ湖浜大津駅から徒歩約3分
☎077-524-5000 (琵琶湖汽船)

近江神宮



祭神・天智天皇と大津京の時代は源氏物語が書かれた平安貴族の憧れであり、百人一首で天皇の歌が筆頭なのはその表れといわれている。

■9:00～16:30(時計館宝物館9:30～/祝日以外の月曜休)
■境内参拝自由 ■京阪 近江神宮前駅から徒歩約10分
☎077-522-3725

日吉大社



全国3800余の山王信仰の総本山。比叡山のふもとに広がる境内には紅葉の名所で、国宝の西本宮、東本宮本殿を有する。

■9:00～16:30 ■拝観500円
■京阪 坂本比叡山口駅から徒歩約5分
☎077-578-0009

比叡山延暦寺



世界文化遺産として知られる天台宗の総本山。最澄が開き、比叡山中に広大な寺域をもつ。国宝、重要文化財も多い。

■9:00～16:00(時期・エリアによって異なる)
■拝観1,000円 ■京阪 坂本比叡山口駅から徒歩約10分、坂本ケーブル乗換終点下車、徒歩約10分(東塔)
☎077-578-0001

おごと温泉



湯元館

最澄が開いたと伝わる約1200年の歴史をもつ温泉。湖を望む地に温泉宿が立ち並び、おごと温泉観光公園には足湯も。

■JRおごと温泉駅から各旅館の送迎バス
☎077-578-3750(おごと温泉観光公園)

浮御堂



平安時代に恵心僧都源信が開いた臨濟宗大徳寺派の寺院。湖に浮かぶ御堂で知られ、松尾芭蕉も訪れたといわれている。

■8:00～17:00(12月は16:30まで) ■拝観300円
■JR堅田駅からバス「堅田出町」下車徒歩約5分
☎077-572-0455